

# どうする!? 大阪のこれからの後見

大阪弁護士会に高齢者や障害のある人のための専門的法的支援センター「ひまわり」ができて10年を記念し、シンポジウムを開催します。テーマは大阪の成年後見制度の将来。

新しい成年後見制度も丸8年。申立は年々増えつづけ、大阪の平成18年度の選任件数は1,700件をこえました(平成12年度実績の3.4倍)。

市民の関心の高まりとともに、今後、成年後見制度を支える仕組みや運用をどう発展させるのか大きな課題になっています。親族後見人の支援、第三者後見人(専門職後見人、市民後見人など)の担い手の養成や質の確保、報酬などはどうするか。家庭裁判所、大阪府や各市町村の役割は何か。一緒に考えませんか?

## 内容

- \* オープニング 塚本正治さん 弾き語りライブ  
10周年オリジナルソング発表!
- \* 「ひまわり」10年の歩みを振り返って
- \* 大阪の三専門職団体の後見実務のアンケート調査報告
- \* パネルディスカッション  
—大阪におけるこれからの後見人の担い手とその支援—  
パネリスト(50音順・敬称略)
  - 上山 泰(筑波大学法科大学院准教授)
  - 田村 満子(社会福祉士)
  - 藤原 一男(大阪市成年後見支援センター)
  - 横山 光雄(大阪家庭裁判所判事)
  - 井上 計雄(弁護士)

このほか、市民後見人の方にも会場発言をお願いしています!

## 2008年7月5日(土)

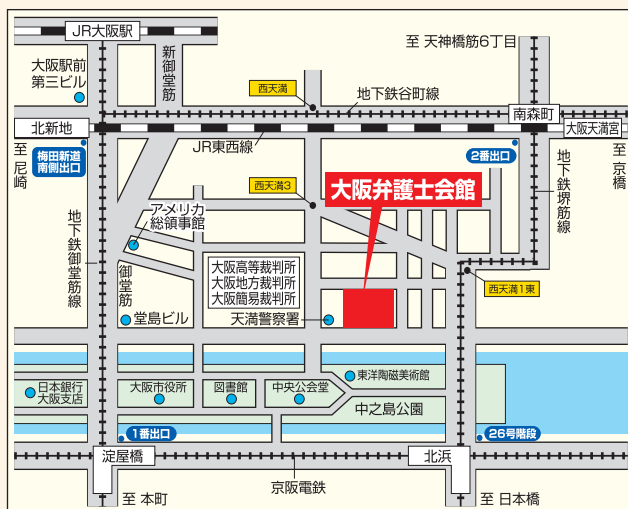
□ 時間：13時～17時  
(オープニングライブは12時45分～)

□ 場所：大阪弁護士会館 2階ホール

□ 参加費：**無 料**

※当日参加も可能ですが、定員に限りがありますので、裏面の申込書にて、お申込ください。

※終了後に懇親会を予定しておりますので、お気軽にご参加ください。(一般参加費：3000円)



# どうする!?!大阪のこれからの後見

## パネリストのプロフィール

### ○上山 泰さん

筑波大学法科大学院准教授。(社)成年後見センター・リーガルサポート業務審査委員。成年後見制度における身上監護の研究の第一人者。ドイツの世話人制度にも精通。主著として、『専門職後見人と身上監護』(2008年、民事法研究会)、『成年後見と医療行為』(2007年、日本評論社)、『新版注釈民法(25)』(2004年、有斐閣[共著])。

### ○田村 満子さん

社会福祉士。(社)大阪社会福祉士会理事。同相談センター運営委員長。(有)たむらソーシャルネット代表。全国の社会福祉士の権利擁護実践をリードする。

### ○藤原 一男さん

大阪市成年後見支援センター副主幹。大阪市社会福祉協議会で、在宅介護支援センター、地域福祉権利擁護事業、社会福祉研修・情報センター権利擁護相談を担当してきた。現在は、日々、市民後見人の活動支援にあたっている。

### ○横山 光雄さん

昭和56年4月に裁判官に任官し、成年後見制度が施行された平成12年4月ころには松江地家裁の裁判官として、事務処理要領作成や成年後見事件の処理を担当。平成15年4月からは家裁の事件を離れたが、平成19年4月からふたたび大阪家庭裁判所で後見事件を担当している。

### ○井上 計雄さん

弁護士。前「ひまわり」運営委員長。成年後見実務を多数経験。編著に『相談事例から見た成年後見の実務と手続』(新日本法規)。

## 7月5日 参加申込表

# FAX 06-6364-5069

 【大阪弁護士会相談課 辻宛】

### ■ シンポジウム参加者記入欄

※ 氏名等は代表者のみとしていただき、あとは参加人数のみお書きいただいても結構です。

氏名	所属	電話連絡先	人数

※いただいた個人情報は参加確認以外、使用いたしません。

### ■ 懇親会参加者記入欄

※ 氏名等は代表者のみとしていただき、あとは参加人数のみお書きいただいても結構です。

氏名	所属	電話連絡先	人数

※いただいた個人情報は参加確認以外、使用いたしません。